

防災教育 第6学年指導計画

1. 目標

- ・地震の震度やマグニチュード、津波の速度や破壊力等についてより詳しく調べ、安全な行動の仕方の理解を深める。
- ・地震速報や津波予報システムを理解し、年少者を助けながら避難する仕方を身につける。
- ・過去の南海地震の体験談や工夫を調べ、防災意識を高める。

月	教科等	学習内容	時数	学習活動の概要	推進の視点
4月	道徳	命の重さはみな同じ	1	①命を大切にしたい経験を話し合う。 ②「命の重さはみな同じ」と感じたり考えたりしたことはあるかを話し合う。	B
5月	学校行事 (修学旅行)	津波高潮対策・防災学習	2	①修学旅行先の津波高潮ステーションでの見学や、シュミレーション体験をする。	A
6月	理科	地震のメカニズムを知る	2	①火山活動や地震による断層の仕組みや、地震の規模や震度について知る。	C
6月	学校行事	避難訓練	1	①放送を聞いて、教師の指示のもと避難をする。(授業中) ②避難訓練についてふりかえる。	A
9月	社会・ 総合的な 学習の時間	気象庁Cアラートの仕組みを知る	2	①緊急地震速報の仕組みと働きについて理解する。	C
9月	学校行事	避難訓練	1	①緊急地震速報を聞いて、自分で考えて避難をする。(休み時間) ②避難訓練についてふりかえる。	A
10月	社会	地震津波の歴史を知る	1	①須崎市の津波に襲われた歴史を知り、今後もしばしば襲われることについて理解する。	C
10月	総合的な 学習の時間	津波に対する備えを学習する	1	①いろいろな場面を想定し、何を準備しておくか知る。	A C
10月	保健	ライフライン・共同生活について知る	2	①一人や共同生活での支援活動を知るとともに、ライフラインや緊急電話の大切さについて学ぶ。	A B
11月	学校行事	家族と一緒に避難訓練	1	①自宅から指定避難場所に家族と一緒に避難する。 ②避難訓練についてふりかえる。	A
11月 ～ 12月	総合的な 学習の時間	学習内容をテーマ別に調べ、ポスターセッションをする	4	①学習のテーマをグループ別に決め、調べたことをまとめる。 ②ポスターセッションで発表し友だちに知らせる。	A B C
1月	学校行事	避難訓練	1	①保育園の園児と一緒に学校の裏山に避難訓練を行う。 ②避難訓練についてふりかえる。	A

1月	道徳	お母さんへの手紙	1	①佐江子がどんな気持ちでお母さんへ手紙を書いたのか話し合う。 ②命の大切さについて、家族と話し合ったことなどを振り返る。	B
1月	総合的な学習の時間	避難マップ・避難経路の案内板作り	4	①通学時の避難場所の確認と各児童の家と学校の間で地震発生時、津波から逃れるための一番近い避難場所の確認とマップを作成する。 ②校区周辺の避難経路と避難場所を確認し、起点場所からの距離を測り、市や地域住民と一緒に案内板を建て、住民がスムーズに避難できる案内板等を設置する ③地域の人との聞き取りや過去の津波のフィールドワーク	A
2月	総合的な学習の時間	学習のまとめと人権集会での発表	3	①防災教育で取り組んだことをまとめる ②人権集会で、地域や行政と取り組んだ案内板作りの苦労や成果について発表する。	A B

総時間 21 時間

